

# 平成29年度 技能検定実技試験実施 (内外装板金作業)



愛知県板金工業組合  
発行 広報委員会  
名古屋市昭和区北山町  
3-8-6 〒466-0006  
電話 052-732-1226

▶試験状況



7月23日(日)、愛知県立名古屋高等技術専門学校にて、建築板金内外装板金作業の技能検定実技試験が実施され、二級24名(欠席1名)、二級7名(欠席1名)が受験した。

試験開始前に、湯浅技能委員長、今井副理事長(担当役員)、二村中立検査員が挨拶をし、杉浦検査員が注意事項を説明した。また、一級受験者には、当日発表の数値が示され、午前10時に試験が開始された。外は曇り空

▶真剣に課題に取り組む受験生



で不快を感じる様な暑さではなかったが(にわか雨が降った)会場内は、受験生の熱気で外以上に温度が上がっていった。

受験生は、精一杯の力を出し、全員が時間内に作品を完成させ実技試験は終了した。

翌24日(月)には、検定員、中立検定員、補佐員のもと厳正慎重な採点が行われた。学科試験は9月3日(日)に実施され(会場は現時点未定)、合格発表は9月下旬である。

各試験に合格した者は、12月下旬、合格証書を受け取る事で、平成29年度の技能士になる。

宇野(岡崎支部)

## 岡崎支部講習会を開催

- 岡崎支部は6月29日(木)に岡崎産業人材支援センターにおいて銅板の硫化処理講習会を開催した。
- 平日の午後6時30分にもかかわらず、14名の組合員が参加した。
- 手順として、
- ①水に重曹を溶かして洗浄液を作り、洗浄液で銅板をスポンジで洗う。汚れがひどい場合は希硫酸に銅板を浸した後に水で洗浄する。
  - ②ポリバケツに熱めのお湯を用意し黒化液を入れ、(1000ccに50〜100滴)銅板を浸して黒化させる。黒化液が濃いと早く黒化するが剥がれることがある。
  - ③黒化した銅板を取り出して、もうひとつの重曹液で洗浄して中和させ黒化を止める。(中和させないと黒化が進む)
  - ④その銅板をウエスで拭いてドライヤーで乾かして完成。
- 注意点として希硫酸や

黒化液を使用するときはゴム手袋を着用する。

今回硫化処理された銅板はストーンフェアや物づくり体験で使用される。

安形(岡崎支部)



## 豊田支部健康診断を実施

豊田支部は毎年恒例となっている健康診断を6月23日(金)から7月28日(金)の間で希望日を選び、豊田健康管理クリニックにて実施し、家族や従業員を含む10事業所14人が受診した。

自営業者ではなかなか

健康診断に自ら行く人は少ない。そこで豊田支部は夏のこの時期に10年以上前から支部の行事として受診するよう呼びかけている。

この健康診断をきっかけに、より体に気を使いき長く仕事が続けられたら

いいと思う。

赤池(豊田支部)



▶採血風景

### 知多支部 愛の献血活動

知多支部は、武豊保健センターにて7月3日(月)社会貢献活動の一つとして『愛の献血活動』を開催した。

参加者の都合に合わせて午前10時から昼休みを挟み午後3時30分の時間帯で受付した。

朝から準備の役員一同は参加者が来るのを心待ちにしていたが、梅雨の晴れ間、絶好の仕事日和で翌日に台風3号接近の天気予報もあり、午前中は10名に届かない出足の悪さだった。

終わってみれば26名参加頂き、採血者率も90%を超える成果となった。組合員及び家族、並びにその関係者、取引先各位



▲ 献血風景

の方々に感謝の二日でした。

ちなみに知多支部広報委員の私、檜谷は前回までメンタルの弱さから献血を断念し続けていた。

今回献血初体験!! 身体良好、問診OK 血圧OK 献血に挑んだ。献血車に入り採血結果で献血できるかどうかが決まる事が解った。前の方はヘモグロビンの数値で献血はできない様だった。私は採血結果が良く献血する椅子へ移動し、係りの者に言われるがまま腕を出しアルコール消毒後、針が刺さった。赤黒い自分の血が管を通り容器の中へ行くのを確認した。この血が人の役に立ってるな

らと思っただが、周りの風景が紫白くチカチカし指先が冷えて痺れる感覚になり途中ギブアップとなった。体調が良くなるまで休憩をして帰路についた。後日届いた血液検査成績は異常なし、次回は何事もなく400ml献血をしたい。

檜谷(知多支部)

### 瑞穂支部 親睦旅行

瑞穂支部は、7月9日(日)、10日(月)の二日間で恒例の親睦旅行に13名で行って来た。行先は、長野県の上諏訪温泉。

初日は、光前寺・養命酒・上諏訪大社。養命酒工場は今年リニューアルオープンしたばかりできれいな工場だった。養命酒の味は微妙だったが夜はお楽しみの宴会。倉地浩支部長の乾杯で始まり、地元料理を目の前にお酒片手にみんな楽しんでくれた。

二日目は、今回メイン



▶ 水陸両用バスをバックに記念撮影

の『ダックツアー(水陸両用バス)』。バスに乗ったまま諏訪湖に突っ込み

そのまま船になる乗り物で、もちろんみんな初体験。諏訪湖に突っ込む時はスリルを味わえた。その後は、ガラスの里・寒天館。昼食は信州牛のすき焼きを食べ、夕方には全員無事に名古屋に到着。

この二日間で、仕事や遊びの話で盛り上がり、よりいっそう親睦が深まった。

恩田(瑞穂支部)

### 7月度の動き

- 4日5日 中板協常任理事会 出席者 理事長・専務 栗鉛鉄板間屋会との懇談会
- 11日 厨房空調委員会
- 13日 組合会議室
- 18日 全板国保第69回臨時組合会 於メルパルク東京
- 19日 出席者 谷倉常務理事 全板連/日板協 第3回理事会
- 21日 出席者 理事長
- 21日 三役会
- 21日 於組合会議室
- 21日 中間監査
- 23日 於組合会議室
- 23日 技能検定試験 実技 於愛知県立名古屋高等技術専門校

- 24日 技能検定試験 採点 於愛知県立名古屋高等技術専門校
- 27日 尾張名古屋の職人展 第1回全体会議 出席者 谷倉・浅井
- 26日 総務委員会 於組合会議室
- 28日 全板国保研修会 於東京板金会館
- 30日 青年部家族交流会

- 24日 名古屋板金連合会 第34回尾張名古屋の職人展第1回打合会
- 24日 職人展第1回打合会
- 19日 中村支部 定例会
- 19日 連合会報告、他
- 9日10日 瑞穂支部 支部旅行 (諏訪湖方面)
- 15日 瀬戸支部 支部会
- 25日 フアックス連絡
- 30日 犬山支部 支部会
- 15日 ボウリング大会について、他
- 30日 小牧支部 支部会
- 13日 岡崎支部 役員会
- 13日 名簿作成について、他
- 27日 刈谷支部 定例会
- 27日 情報交換、他
- 10日 豊田支部 第4回役員班長会
- 10日 第4回役員班長会
- 23日 西尾支部 健康診断
- 12日 知多支部 定例会
- 3日 知多支部 健康診断について、他
- 25日 東三支部 勉強会
- 21日 前期会計監査
- 21日 三役会

- 24日 技能検定試験 採点 於愛知県立名古屋高等技術専門校
- 27日 尾張名古屋の職人展 第1回全体会議 出席者 谷倉・浅井
- 26日 総務委員会 於組合会議室
- 28日 全板国保研修会 於東京板金会館
- 30日 青年部家族交流会
- 24日 名古屋板金連合会 第34回尾張名古屋の職人展第1回打合会
- 24日 職人展第1回打合会
- 19日 中村支部 定例会
- 19日 連合会報告、他
- 9日10日 瑞穂支部 支部旅行 (諏訪湖方面)
- 15日 瀬戸支部 支部会
- 25日 フアックス連絡
- 30日 犬山支部 支部会
- 15日 ボウリング大会について、他
- 30日 小牧支部 支部会
- 13日 岡崎支部 役員会
- 13日 名簿作成について、他
- 27日 刈谷支部 定例会
- 27日 情報交換、他
- 10日 豊田支部 第4回役員班長会
- 10日 第4回役員班長会
- 23日 西尾支部 健康診断
- 12日 知多支部 定例会
- 3日 知多支部 健康診断について、他
- 25日 東三支部 勉強会
- 21日 前期会計監査
- 21日 三役会

### 編集後記

「一石二鳥」一つの行為で二つの利益を得ること。

月1〜2回ラウンドする趣味のゴルフ。この夏はじめてゴルフ用の半ズボンを購入した。早速自宅で履いてみた所「足が真っ白でかっこ悪い!」と妻に言われてしまった。そこで思いついたのが昼休みのウォーキングである。昼食後30〜40分かけて、半ズボンに履き替え事務所近くを歩いている。「ゴルフ場では白い足だと恥ずかしいのに、ウォーキングの時は平気なの?」確かに妻の言う通りだが、まあそこは気にせず、昼休みのウォーキングで、足もこんがり日焼けし、健康にも良く足腰も鍛えられ「一石二鳥」いや「一石三鳥」となるはずである。 M

八月三日(木)  
五三九号 編集会議  
広報委員 七名  
後藤副理事長 出席  
午後二時半開会  
五時閉会